

1 地理分野からの出題です。水資源に関する新聞記事をとおして、日本地理の基本的な事項を問うています。

問 1 A は、古代の行政区画名とその位置についての問題です。「越後国」とよばれた地域の位置は です。

B は、各地の伝統的工芸品に関する知識を問うています。 の「小千谷縮」が正解です。

問 2 家畜の都道府県別頭数の表をとおして、畜産業がさかんな都道府県について問うています。正解は「北海道」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問 3 A は、全国の水使用量の推移のグラフをとおして、水資源の用途についての理解を問うています。正解は です。(あ)は、生活用水の使用量の推移を示しています。生活用水は、水洗トイレの普及などの生活様式の変化にともなって増加してきました。また、全国の水使用量の割合の多くを占めている(う)は農業用水を示しています。

B は「箱根用水」が正解です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問 4 日本の貿易に関する時事的な問題です。「中華人民共和国(中国)」が正解です。ひらがなでも正解とします。日本から中国への生産拠点の移転が進み、中国からの製品輸入が増加したこともあって、経済面での中国と日本との緊密度は高まっています。

問 5 正解は「大津」市です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問 6 「大陸棚」が正解です。ひらがなでも正解とします。

問 7 時事的な話題をとおして、沖縄県の農業に関する知識を問うています。正解は「さとうきび」です。

問 8 正解は です。「フォッサマグナ」とは、本州を二分する大地溝帯ですので、沖縄本島のきびしい水事情の背景としては適切ではありません。

2 歴史分野からの出題です。岩手県の南部にまつわる歴史上の人物やことがらについて述べた文章を題材に、日本史の基本的な事項の理解を問うています。

問 1 戦国の世が統一に至る過程についての理解を問うています。正解は です。歴史上の重要なできごとについては、いつ、どのようなつながりをもってなされたのか、ということに留意して学習してください。

問 2 日本におけるキリスト教に関わる知識を問うています。正解は です。

問 3 正解は「平泉」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問 4 各時代の様子やできごとを反映した代表的な歌の中から、奈良時代によまれたものを選ぶ問題です。 は応仁の乱にともなう都の荒廃を嘆いて、 は寛政の改革を風刺して、 は藤原道長がよんだものですので、正解は山上憶良による貧窮問答歌の です。

問 5 藤原秀衡が建立した「無量光院」をとおして、歴史上の代表的な建築についての知識を問うています。 は日光東照宮の陽明門、 は東大寺南大門、 は慈照寺銀閣であり、これらは秀衡が活躍した時代以後に建てられたものですので、正解は、「宇治」に建てられた です。

問 6 源氏をはじめ、有名な人物を複数輩出している一族については、しっかりと系図で確認しておいてください。正解は です。

問 7 「高野長英」が正解です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

問 8 歴史上の重要な人物について学習する際は、残されている場合はその肖像も確認しておきましょう。正解は二・二六事件に倒れた の高橋是清ですが、ほかの 3 人もテロリズムによって殺害されたり負傷したりしています。 は大隈重信、 は犬養毅、 は板垣退助です。

問 9 「関東大震災」が正解です。ひらがなでも正解とします。

問 10 前方後円墳がさかんにつくられた古墳時代の副葬品として多く出土している の「鉄製のよろい」が正解です。

3 公民分野からの出題です。国会議事堂に関する文章をもとに、基本的な知識を問うています。

- 問1 内閣総理大臣が決まるまでの手続きについて問うています。「国会の指名に基づいて、天皇が任命する。」が正解です。
- 問2 国務大臣の任免とその資格について説明した文の中からふさわしくないものを選ぶ問題です。日本国憲法第66条では、「内閣は、行政権の行使について、国会に対し連帯して責任を負ふ。」と定めていますので、正解は です。
- 問3 帝国議会における二院制についての質問です。「貴族院」が正解です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問4 衆議院と参議院の議決が異なる場合に設けられる機関を問うています。「両院協議会」が正解です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問5 日本国憲法第20条に定められている信教の自由に関する問題です。正解は、**(あ)**は「信教」、**(い)**は「宗教」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問6 正解は「政令」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問7 日本国憲法第26条に定められている教育を受ける権利に関する問題です。正解は、**(あ)**は「能力」、**(い)**は「教育を受ける」です。
- 問8 日本の財政についての時事的な問題です。2005・06年度の予算では、公債金は歳入全体のほぼ4割に達していますので、正解は「歳入のうち、公債金が生じる割合は約7%である。」としている です。